



イーミックス

E - MIX シングルレバーシリーズ

シングルワンホールスプレー混合栓 (流し用)

..... K8700V
(寒冷地用・K8700K)

シングルワンホールスプレー分岐混合栓 (流し用)

..... K8700BV
(寒冷地用・K8700BK)

施工・取扱説明書

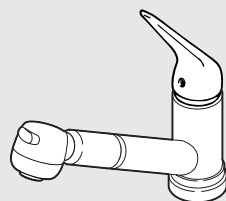
施工、ご使用前の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工、ご使用ください。

お客様へ

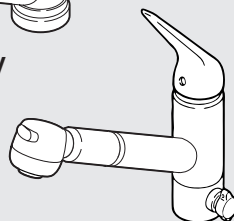
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

工事店様へ

施工後、この説明書と保証書をお客様へお渡しください。手渡しできない場合は器具に掛けておいてください。



K8700V



K8700BV

もくじ

各部の名称..... 1	器具の取付け..... 7~9	お手入れ..... 12
安全上のご注意..... 2~5	—ご使用について—	ストレーナ・吐水口の掃除..... 12
—施工について—	使用方法..... 9~10	故障?その前に..... 13
適切な使用条件..... 5	分岐混合栓について..... 10	分解図..... 14
施工上のご注意..... 6	寒冷地用の水抜方法..... 11	

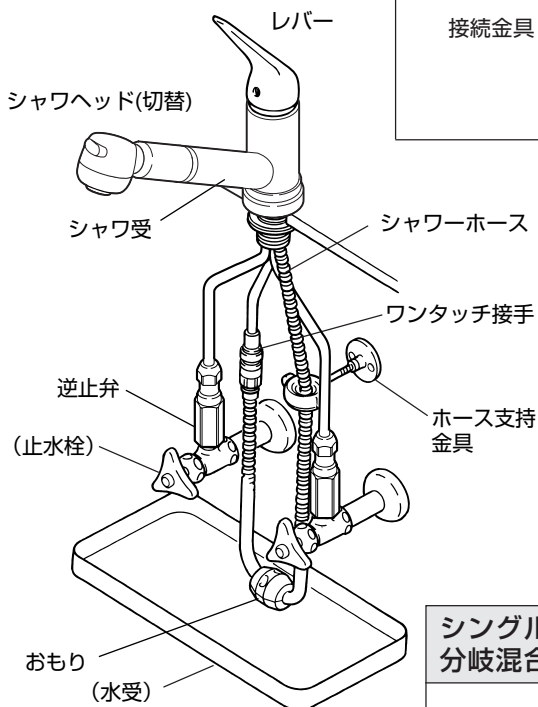
シングルレバー混合栓について

- 本器具は、指一本で吐水・止水・温度調節ができる操作しやすい混合栓です。
- 吐水・止水が簡単に行えますので、節水にも役立ちます。

各部の名称

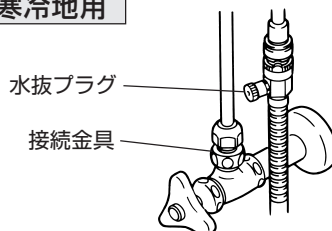
一般用

シングルワンホールスプレー混合栓（流し用）

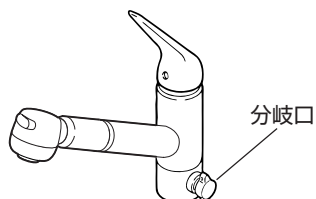


- 水受は必ず設置してください。
万一、水がホースを伝わって落ちてても床をぬらさないので安心です。
- 止水栓は別途ご用意ください

寒冷地用








シングルワンホールスプレー分岐混合栓（流し用）



安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

用語および記号の説明

- 注意** …………… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
-  …………… 「注意しなさい！」（上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）
-  …………… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）
-  …………… 「分解してはいけません！」
-  …………… 「指示した場所に触れてはいけません！」
-  …………… 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

〈施工上の注意事項〉

注意



湯水を逆に配管しないでください。
水を出そうとしても、湯が出てやけどをする事があります。
なお、逆配管の場合は器具内のカートリッジ・弁座の向きを変える事により、逆配管でも表示通りに湯水を使用する事ができます。ただし、分岐混合栓の場合はこの方法を行わないでください。（参照：施工上のご注意－逆配管の場合）



（寒冷地用の場合）

凍結が予想される際は、水を抜いておいてください。
凍結破損で漏水し、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
凍結が予想される地域は寒冷地用の器具を選定してください。
（参照：寒冷地用の水抜方法）

〈施工上の注意事項〉

⚠ 注意



給湯に蒸気を使用しないでください。
器具が破損して、やけど、漏水のおそれがあります。



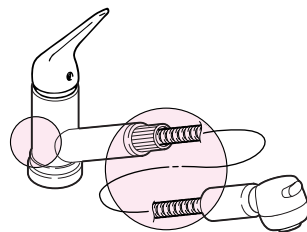
水受は必ず設置してください。
使用中に水がホースを伝って漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

〈使用上の注意事項〉

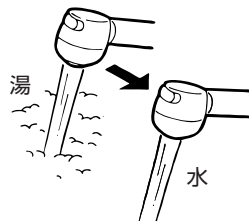
⚠ 注意



- 器具の左側は給湯側のため高温になっています。金具の表面に直接肌を触れないようにしてください。
やけどをするおそれがあります。
- 高温の湯をお使いの時には、ホースは高温になっています。直接肌を触れないでください。
やけどをするおそれがあります。



高温の湯をお使いの後は、器具内に高温の湯が残らないように、しばらく水を流してください。
次に使用すると、器具内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



レバーの表示で湯温を確かめた後、吐水してください。
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

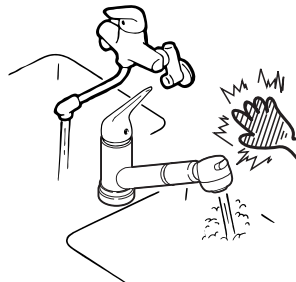


〈使用上の注意事項〉

⚠ 注意

他所の水栓の使用などにより水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇する事があります。

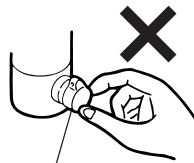
やけどのおそれがありますので、やけどのおそれのないところまで水圧変動を押さえた配管設備にするか、サーモスタット混合栓を使用ください。なお、シングルレバー混合栓に比べサーモスタット混合栓の方が水圧変動による吐水温度の変化はわずかな値となります。



(分岐混合栓の場合)

分岐口のキャップナットは分岐以外の目的で開けないでください。

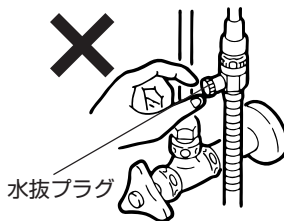
キャップナットをいきなり開けますと水が吹出して、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。(参照:分岐混合栓について) キャップナット



(寒冷地用の場合)

水抜プラグは水抜き以外の目的で開けないでください。

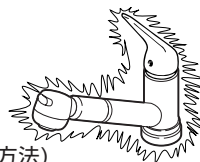
水抜プラグをいきなり開けますと高温の湯が出てやけどしたり、湯水が吹出して、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。(参照:寒冷地用の水抜方法)



(寒冷地用の場合)

凍結が予想される際は、配管の水抜操作と水栓金具の水抜操作を行ってください。

凍結破損で漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。(参照:寒冷地用の水抜方法)



レバー操作の急停止は、配管からの漏水を起こす事がありますので、ゆっくり操作してください。

漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

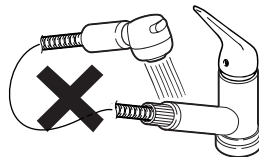


〈使用上の注意事項〉

⚠ 注意



シャワ受に水をかけないでください。
水が侵入して漏水し、家財などをめらす
財産損害発生のおそれがあります。
水受は必ず設置してください。



漏水した場合の処置：漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。
ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。
そして専門の業者に修理を依頼してください。

施工について

適切な使用条件

(1) 貯湯式給湯器・中央給湯式の場合に必要な給水・給湯圧力

条 件

- 給水・給湯圧力
0.05MPa {0.5 kgf/cm²} ~ 0.74MPa {7.5 kgf/cm²}
- 給水圧力と給湯圧力の差が少ないほど、温度調節がしやすくなります。

(2) ガス瞬間式給湯器の場合の給湯器流入口における最低必要圧力

設定条件

- 水温：25℃
- ガス瞬間式給湯器の調節ハンドル：高温
- 吐水温度：42℃
- レバーは全開

(P = 給湯器の最低作動水圧 MPa {kgf/cm²})

ガス瞬間式給湯器			
従来タイプ			比例制御タイプ
8号	10号	12号	16号
P+0.07 {0.7}	P+0.09 {0.9}	P+0.12 {1.2}	P+0.098 {1.0}

- 給水圧力は流動時の水圧を示します。
- 快適なシャワ（吐水量が8L/minで42℃を確保）に必要な値を示しています。
（快適なシャワ（吐水量が6～19L/min）を得るために、12号以上のガス瞬間式給湯器との組合せが必要です。）
- シャワを使う際には、条件に適したガス瞬間式給湯器の号数（能力）が必要となり、条件に適合しないと、ご希望の吐水温度が得られない事がありますのでご注意ください。
- 給湯能力8・10号では、冬季での快適流量が得る事ができませんので、ご注意ください。

施工上のご注意

- 配管内の掃除 …………… 取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。
- 給水・給湯配管の確認 …………… 通常の配管は左側が湯、右側が水です。
- 飲用不可な井戸水は使用しないでください。
- 給湯には蒸気を使用しないでください。
- ガス瞬間式給湯器からの配管は最短距離で施工し、保温材を巻いてください。
- 取付後の保守点検のために必ず止水栓(別売)と点検口を設けてください。

逆配管の場合

通常の配管は左側が湯、右側が水ですが、逆に配管されている場合には表示とは逆の湯水が出たり、カートリッジが破損するおそれがあります。このような場合には、下記の方法を行って、逆配管でも使用できるようにしてください。ただし、吐水・止水の操作は逆になります。

1 止水栓を閉める。

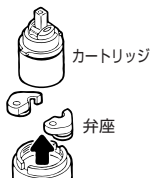
2 レバーをはずす。



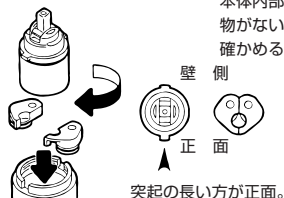
3 カバー・プッシングをはずす。



4 カートリッジ・弁座を抜く。



5 向きを変えて入れる。(注)弁座の向きと、本体内部に異物がないかを確認する。



⚠ 注意



上記の方法を行った場合、器具の右側は給湯側のため高温になっています。金具の表面に直接肌を触れないようにしてください。やけどをするおそれがあります。



分岐混合栓の場合は上記の方法を行わないでください。分岐口から湯が出てやけどをする事があります。

器具の取付け

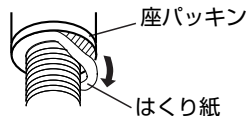
配管内の掃除……………取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。

1 本体の仮固定

本体が正面を向くように仮固定し、給水・給湯パイプを止水栓などの取出し芯に合うように曲げてください。

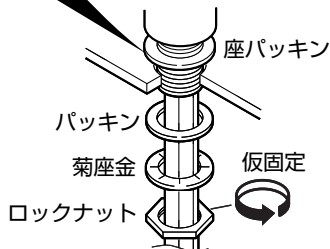
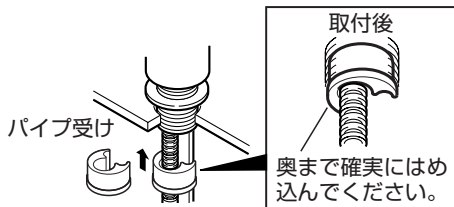


(注) 座パッキン裏面のはくり紙をはがし、本体をカウンターに押しつけて固定してください。



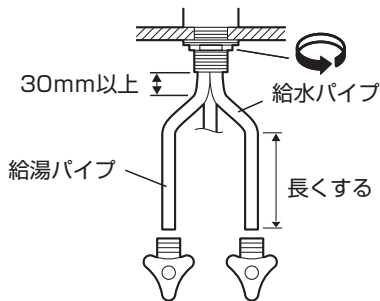
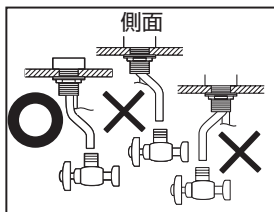
(注) パイプ受けの抜け注意

施工時にパイプ受けが抜けている場合は、取付足にはめ込んでください。シャフヘッドがスムーズに引き出せないことがあります。



(注) 給水・給湯パイプの曲げ注意

- 給水・給湯パイプの曲げは取付足端面から30mm以上のストレート部を確保して、その位置から曲げてください。シャフヘッドがスムーズに引き出せないことがあります。



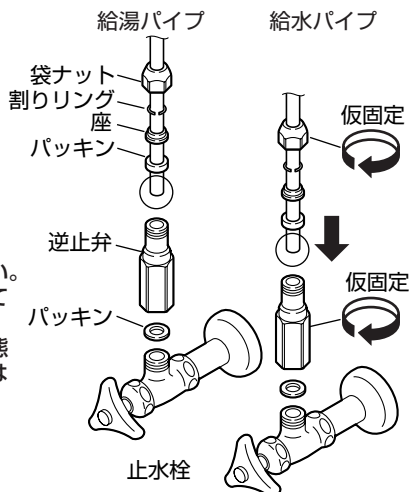
- 抜け防止のため、立ち上がり部分を長くしてください。
なお、給水・給湯パイプがつぶれないよう作業してください。

2 給水・給湯パイプの仮固定

逆止弁(寒冷地用は接続金具)を止水栓などに仮固定して、給水・給湯パイプの差込代の確保を行ってください。

差込代の余った部分を切断し確保できたら、給水・給湯パイプを逆止弁に仮固定してください。

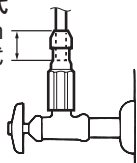
- (注) ●部品の順番をまちがえないでください。
●給水・給湯配管の固定は確実に行ってください。
給水・給湯配管の固定が不完全な状態で、給水・給湯パイプを接続するとはずれるおそれがあります。



給水・給湯パイプの差込代

約 25mm
差込代

- パイプの切断にはパイプカッターをご利用ください。



3 各部の本固定

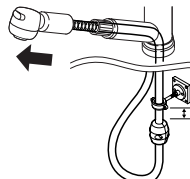
本体を確実に本固定してから、給水・給湯パイプを逆止弁に確実に本固定してください。

4 シャワースの接続

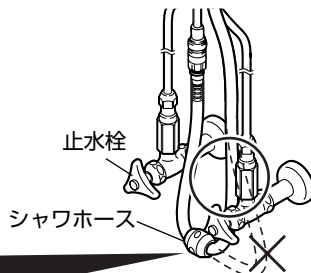
(1) シャワース位置の確認

シャワースは、止水栓などに引っ掛からないよう、給水・給湯ホースの後ろ、止水栓などの上側を通してください。

シャワースヘッドがスムーズに収納できるようにおもりはシャワースたわみ位置に取付けてください。



おもりはシャワースヘッドを出した時にじゃまにならない位置に取付けてください。



ホース支持金具
必要に応じてホース支持金具を取付けてください。



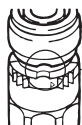
(2)シャワホースの抜止め

ワンタッチ接手のロック部を回らなくなる
箇所まで回し、ロック状態(抜け防止)に
してください。

ロック状態(抜け防止)

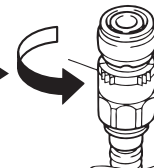
ワンタッチ接手

ロックを解除したい場合

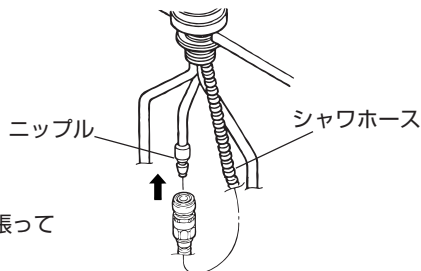


へこみ部に
合わせる。

ロック部
LOCK ▶

**(3)本体へ接続**

本体のニップルへカチッと音がするま
で差し込んでください。



接続後 シャワホースを下向きに強く引張って
抜けない事を確認してください。

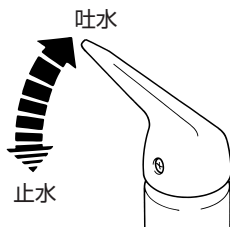
点検……………施工完了後、止水栓を開け通水し、作動および各接合部の水もれ点検を
してください。

ご使用について

使用方法

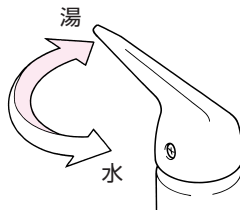
吐水・止水

レバーを上げると吐水し、下げると止水
します。吐水量は上げるほど多くなります。



温度調節

レバーを右にまわすと水、左にまわすほ
ど温度が高くなります。

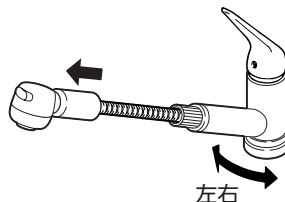


(注) ガス瞬間式給湯器の場合

レバーは全開でご使用ください。給湯器が着火しない場合があります。

シャワ受の使用方法

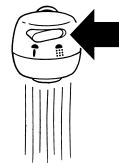
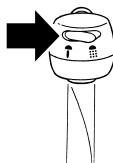
シャワ受は左右に動きます。
シャワヘッドは引出せます。



シャワの使用方法

整流吐水、シャワ吐水がご使用になれます。

整流吐水
整流マーク
側を押す。



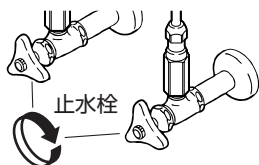
シャワ吐水
シャワマーク
側を押す。

分岐混合栓について

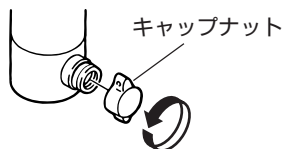
対象商品：K8700BV
K8700BK

水のみ送水する分岐口を設けていますので、浄水器や食器洗い機などの接続に便利です。

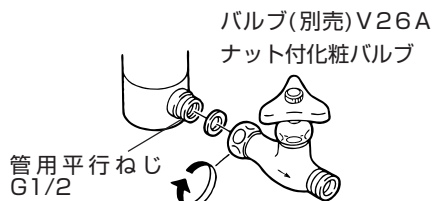
1 器具への給水・給湯を止める。



2 本体のキャップナットをはずす。

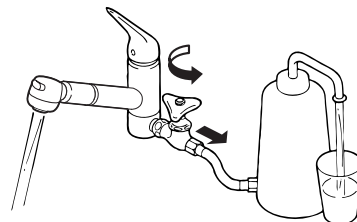


3 バルブを取付ける。

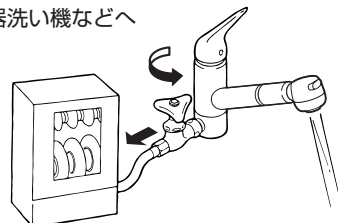


分岐口は360°回転しますので、
お好みの位置に取付けてください。

[使用例]
浄水器などへ



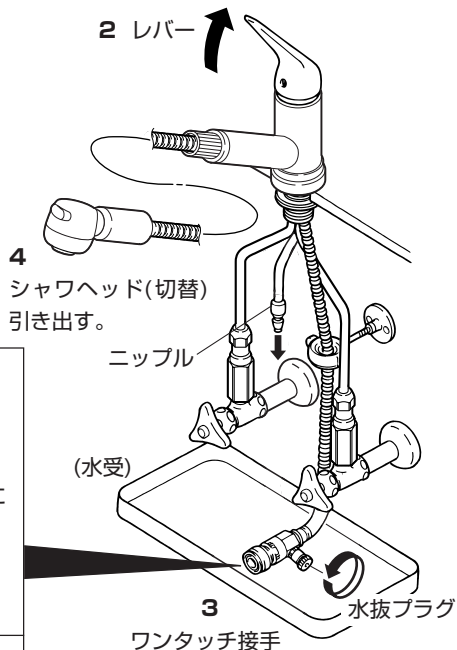
食器洗い機などへ



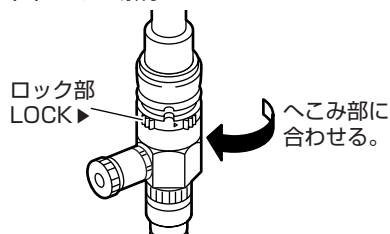
寒冷地用の水抜方法

凍結のおそれがある場合には、下記の方法で水抜きをしてください。

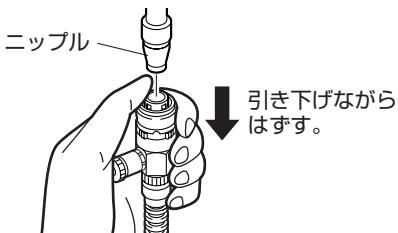
- 1 配管の水抜栓を操作する。
- 2 レバーを中央位置で上げる。
- 3 ワンタッチ接手のロックを解除してニップルからはずし、ワンタッチ接手の水抜プラグをゆるめ、ホース内の水を抜く。
- 4 シャワヘッド(切替)を引き出す。



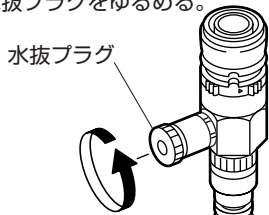
(1) ロック解除。



(2) ニップルからはずす。

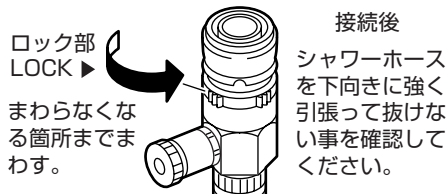


(3) 水抜プラグをゆるめる。



再使用时

- ワンタッチ接手をロック状態（抜け防止）にしてから、ニップルに接続してください。



- 水抜プラグが確実に閉まっているか確認してから、通水してください。

お手入れ

●メッキ部分（金属製部品）

やわらかい布で拭き、時にはミシン油
やカーワックスを適量にしみこませた
布で拭いてください。

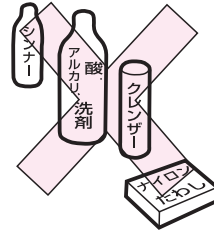
●樹脂部分（プラスチック製部品）

やわらかい布で水拭きをしてください。

⚠ 注意

次のものは使用しないでください。変色や傷みの
おそれがあります。

- 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
- ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール
などの溶剤や油類
- クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
- ナイロンたわしなど

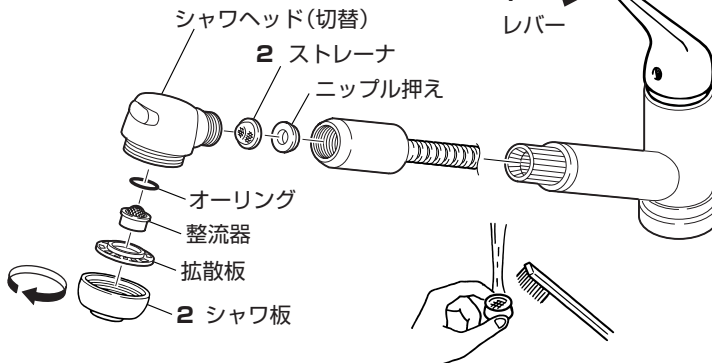


ストレーナ・吐水口の掃除

近所で水道工事があったり、長時間使用し湯水の出が悪くなった時にお調べください。

- 1 レバーを下げ、止水する。
- 2 ストレーナ・シャワ板をはずす。
- 3 ブラシなどで網部分を掃除する。

(注) シャウヘッドの切替部分の分解はしないでください。



再使用时 シャウホース接続部・シャワ板が
確実に閉まっているか確認してから、通水してください。

故障？ その前に

修理を依頼される前に、下の表に従って点検してください。

現象	点検
吐水量が少ない。	① ②
高温しか出ない。	①
低温しか出ない。	① ② ③
温度調節がうまくできない。	① ② ③

① 止水栓は開いているか。

② ゴミづまりは。……………参照：ストレーナ・吐水口の掃除

③ 混合栓に湯がきているか。

以上の点検を実施されても、不具合がなくなる場合はお手数ですが販売店（工事店）にご依頼ください。

注意



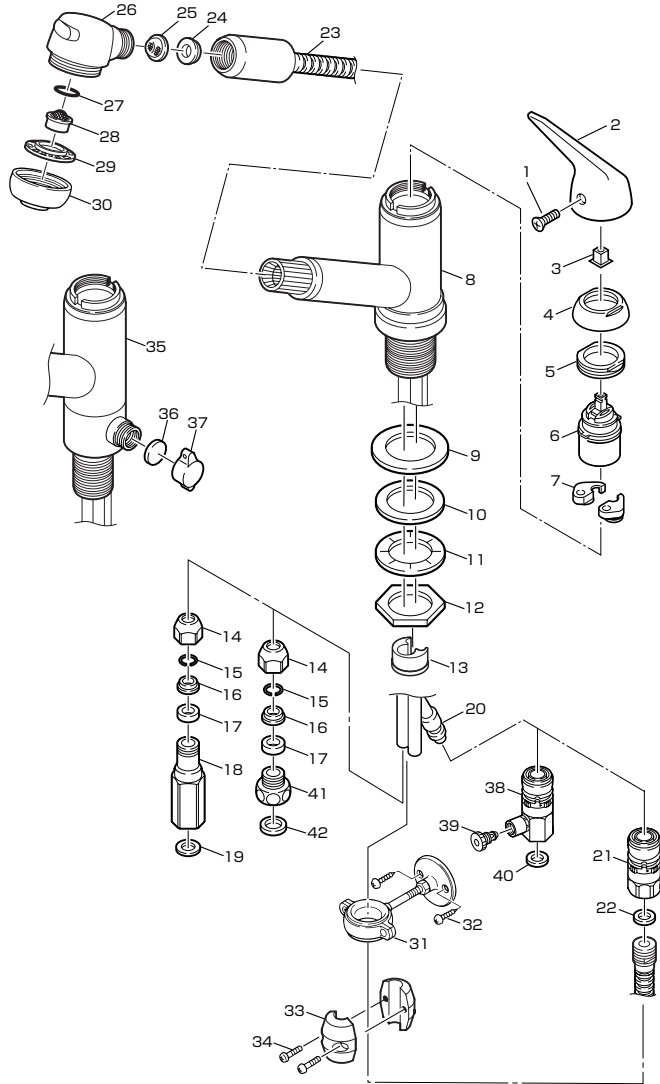
カートリッジ内部は精密加工されていますので、絶対に分解しないでください。

分解図

器具の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。

K8700V

一	般	用
1.	レバー止めビス	
2.	レバー	
3.	レバー受	
4.	カバー	
5.	フッシング	
6.	シングルカートリッジ	
7.	弁座	
8.	胴	
9.	座パッキン	
10.	パッキン	
11.	菊座金	
12.	ロックナット	
13.	ハイブ受け	
14.	袋ナット	
15.	割りリング	
16.	座	
17.	パッキン	
18.	逆止弁	
19.	パッキン	
20.	ニップル	
21.	ワンタッチ接手	
22.	パッキン	
23.	シャウホース	
24.	ニップル押え	
25.	ストレーナ	
26.	シャウヘッド(切替)	
27.	オーリング	
28.	整流器	
29.	拡散板	
30.	シャウ板	
31.	ホース支持金具	
32.	木ねじ	
33.	おもり	
34.	丸さら木ねじ	



K8700BV

35.	胴
36.	パッキン
37.	キャップナット

K8700K・K8700BK

寒冷地用	
38.	ワンタッチ接手(水抜用)
39.	水抜プラグ
40.	パッキン
41.	接続金具
42.	パッキン



株式会社 三栄水栓製作所

本社	〒537-0023	大阪市東成区玉津1丁目12番29号	☎(06)6972-5921
東京支店	〒136-0071	東京都江東区亀戸2丁目7番4号	☎(03)3683-7471
名古屋支店	〒458-0847	名古屋市緑区浦里3丁目298番地	☎(052)891-2201
大阪支店	〒537-0023	大阪市東成区玉津1丁目12番29号	☎(06)6972-6981
札幌営業所	〒007-0837	札幌市東区北37条東30丁目3-3	☎(011)782-5353
盛岡営業所	〒020-0846	盛岡市流通センター北1丁目6番2号	☎(019)605-7301
仙台営業所	〒983-0014	仙台市宮城野区高砂1丁目20番5	☎(022)258-6251
新潟営業所	〒950-0943	新潟市女池神明3丁目14番地4	☎(025)281-1291
さいたま営業所	〒331-0052	埼玉県さいたま市三橋4丁目322番地	☎(048)625-4741
横浜営業所	〒224-0053	横浜市都筑区池辺町2621	☎(045)929-0331
金沢営業所	〒920-0356	金沢市専光寺町ト6番地	☎(076)268-7751
京都営業所	〒612-8464	京都市伏見区中島前山町54番	☎(075)605-5761
神戸営業所	〒658-0053	神戸市東灘区住吉宮町5丁目4番16号	☎(078)843-9231
四国営業所	〒799-3102	愛媛県伊予市宮下字竹ノ宮244番地	☎(089)982-5071
広島営業所	〒731-5124	広島市佐伯区皆賀3丁目6番22号	☎(082)922-3631
福岡営業所	〒813-0062	福岡市東区松島3丁目22番27号	☎(092)621-7524
熊本営業所	〒862-0925	熊本市保田蓬本町16番29号	☎(096)385-7161
沖縄出張所	〒900-0002	那覇市曙3丁目11番26号	☎(098)869-0890

☎日本工業規格表示許可工場

✧日本水道協会検査工場